

令和8（2026）年度大会運営について

- 1 大会ごとに、地区担当制とする。
- 2 3大会（高校総体・インターハイ予選・新人大会）を個人・団体を含めて、3地区で分担する。
- 3 個人戦は本戦すべて、団体戦は最終日（インハイ予選はすべて）、を各地区で担当する。
- 4 地区委員長がレフェリー・地区副委員長がアシスタントレフェリーとして、その地区の常任委員・地区委員および地区の顧問（有志や依頼）で運営・ロービング（コートレフェリー）を分担する。
- 5 地区の顧問には、特に個人戦本戦初日のロービング（コートレフェリー）を依頼する。個人戦最終日・団体戦最終日は、担当地区の常任委員・地区委員が担当する。
- 6 特に本戦初日は、トラブルに対応できるように常に2～3人程度が、ロービング（コートレフェリー）を担当する。トランシーバーを使用して、本部（レフェリー）と連絡を取り合う。
- 7 ロービング時には、「大会役員」のネームプレートを使用する。
- 8 担当してもらえる顧問には、「大会役員」としての派遣申請を送付する。
- 9 男女別会場で役員が不足する場合は、他の地区の本戦参加の常任委員が援助する。
- 10 各大会の表彰は、大会運営地区が担当する。

11 ローテーション表

	<東地区>	<中地区>	<西地区>
R8	新人大会	高校総体	インハイ予選
R9	インハイ予選	新人大会	高校総体
R10	高校総体	インハイ予選	新人大会

令和8年 3月5日

群馬県高体連テニス専門部